令和４年３月 30 日(水)

令和４年第１回岸和田市貝塚市清掃施設組合議会定例会

会　　議　　録

岸和田市貝塚市清掃施設組合

令和４年第１回岸和田市貝塚市清掃施設組合議会定例会議事日程

令和４年３月30日（水）
午後1時30分　　開　議

第　１		会期決定について
第　２	議案第２号	特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
第　３	議案第３号	令和４年度岸和田市貝塚市清掃施設組合一般会計予算
第　４	議案第４号	公平委員会の委員選任につき同意を求めるについて

追加日程

第　５	選挙第１号	管理者選挙について

出席議員（14名）

1番	今口千代子	2番	岩﨑雅秋
3番	河合馨	4番	反甫旭
5番	堂本啓祐	6番	殿本マリ子
7番	西田武史	8番	米田貴志
9番	中山敏数	10番	川岸貞利
11番	阪口芳弘	12番	北尾修
13番	前園隆博	14番	食野雅由

欠席議員（なし）

出席議事説明員

管理者	永野耕平	副管理者	酒井了
事務局長	谷藤健	事務局次長	楢﨑賀代
総務課長	上村昌生	環境技術課長	猪口昌宏
基幹整備担当参事	太田健一		

午後１時55分開会

○阪口芳弘議長

ただいまから令和４年第１回岸和田市貝塚市清掃施設組合議会定例会を開会いたします。

まず、議員出席状況を事務局から報告させます。

○事務局

議員出席状況についてご報告申し上げます。

ただいまの出席議員は14名でございます。

以上で報告を終わります。

○阪口芳弘議長

ただいまの報告のとおり、出席議員14名をもちまして会議は成立いたしておりますので、これより本日の会議を開きます。

議員の皆様にご報告いたします。田中　学議員が令和４年１月23日付で議員の職を失職され、その後任として、貝塚市議会から北尾　修議員が選出されましたので、ご報告いたします。

お諮りいたします。

北尾　修議員の議席番号を12番と指定いたしましてご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○阪口芳弘議長

ご異議なしと認めます。よって、北尾　修議員の議席は12番と決定いたしました。

次に、本日の会議録署名者は、清掃施設組合議会会議規則第101条の規定により、私から、10番川岸貞利議員、12番北尾　修議員を指名いたします。

次に、本定例会における議事説明員は、お手元にご配付しておりますとおりでありますので、報告いたします。

次に、令和３年11月分から令和４年１月分までの３か月分の例月出納検査結果報告につきましては、さきに議員各位にご送付いたしておりますとおりであります。

本件について質疑のある方は発言を願います。

〔「なし」の声あり〕

○阪口芳弘議長

ないようですので、本報告を終わります。

これより日程に入ります。

日程第１、会期決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。

本定例会の会期は、本日の１日といたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○阪口芳弘議長

ご異議なしと認めます。よって、本定例会の会期は１日に決定いたしました。

次に、日程第２、議案第２号特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正についてを議題といたします。

本件に対する提案理由の説明を求めます。永野耕平管理者。

○永野耕平管理者

ただいま上程の議案第２号特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について、提案理由をご説明申し上げます。

本条例の改正につきましては、岸和田市貝塚市清掃施設組合理事等設置規則の廃止に伴い、岸和田市貝塚市清掃施設組合における理事及び幹事の規定がなくなりましたので、本条例における理事及び幹事の規定を削除しようとするものであります。

以上のとおりでありますので、何とぞよろしくご審議の上、ご議決賜りますようお願い申し上げます。

○阪口芳弘議長

ただいまの提案理由の説明に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○阪口芳弘議長

質疑なしと認めます。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○阪口芳弘議長

討論なしと認めます。

これより議案第２号を採決いたします。

本件は原案のとおり可とすることに決しましてご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○阪口芳弘議長

ご異議なしと認めます。よって、本件は原案のとおり可決されました。

次に、日程第３、議案第３号令和４年度岸和田市貝塚市清掃施設組合一般会計予算を議題といたします。

本件に対する提案理由の説明を求めます。永野耕平管理者。

○永野耕平管理者

ただいま上程の議案第３号令和４年度岸和田市貝塚市清掃施設組合一般会計予算につきまして、提案理由をご説明申し上げます。

本組合の令和４年度歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ29億4,493万７千円で、前年度に比べて25.5％、10億626万７千円の減額計上であります。

歳出につきましては、施設長寿命化のため、継続事業として実施しております基幹的設備更新工事、大規模改修工事を引き続き着実に実施するとともに、構成市から排出される一般廃棄物を、法令を遵守し、環境に配慮しながら、安定的かつ安全に中間処理することを目的とした予算としております。

それらを実現するための歳入としましては、構成市からの分担金、廃棄物処分手数料や電力売払い収入などの自己財源のほか、国庫補助金や地方債などを可能な限り活用することとしております。そのほか、継続費や地方債についても、予算書に記載のとおりでございます。

以上、提案理由をご説明申し上げましたが、何とぞよろしくご審議の上、ご議決賜りますようにお願い申し上げます。

なお、詳細につきましては、事務局長に説明させますので、よろしくお願い申し上げます。

○阪口芳弘議長

次に、詳細説明を求めます。谷藤事務局長。

○谷藤　健事務局長

それでは、令和４年度一般会計予算につきまして、ご説明を申し上げます。

まず、予算書１ページをお願いいたします。

第１条は、歳入歳出予算の総額を29億4,493万７千円と定めてございます。第２条は継続費、第３条では地方債、第４条では歳出予算の流用について定めてございます。

次に、詳細について、まず歳出からご説明いたします。

予算書16、17ページをお願いいたします。

それでは、第１款第１項第１目議会費に364万３千円の計上で、前年度に比べ１万円の減少でございます。

次に、第２款第１項総務費でございます。

まず、第１目総務管理費に２億3,016万５千円の計上で、前年度に比べ2.6％、592万１千円の増加でございます。

詳細につきましては、右ページ、事業別区分欄をお願いいたします。

職員給与費２億930万９千円は、会計年度任用職員５名を含む施設組合職員27名分の人件費等でございます。

次に、18、19ページをお願いいたします。

総務管理事業1,466万１千円は、組合運営に要する事務経費で、前年度に比べ10万円の減少でございます。

右ページ、事業別区分欄中ほど、電算システム運用事業に485万７千円の計上で132万３千円、21.4％の減少で、これは局内のネットワークやシステムなど電算システム保守のほか、公会計財務諸表作成検証業務委託料、電算機器賃借料などでございます。

次に、リサイクル啓発事業126万４千円の計上で、３Ｒふれあいフェア、３Ｒ啓発事業委託料など、展示・啓発事業の運営に必要な経費で８万４千円の減少でございます。

次に、20、21ページをお願いいたします。

情報公開・個人情報保護事業に７万４千円の計

上で、情報公開・個人情報審査会等の関係事務費で、前年度と同額でございます。

左ページ、20ページの一番上、第２目公平委員会費７万３千円、その下、第３目監査委員費15万４千円は、それぞれの委員報酬及び費用弁償で、前年度と同額でございます。

ページ中ほど、第２款第１項総務費の合計が２億3,039万２千円で、前年度に比べ2.6％、592万１千円の増加でございます。

次に、同じくページ中ほど、第２項施設費第１目施設管理費に25億4,051万６千円の計上で、前年度に比べ20.9％、６億7,238万８千円の減少でございます。

それでは、右ページ、事業別区分欄に沿ってご説明いたします。

まず、事業別区分欄中ほど、施設管理運営事業12億6,396万７千円は、クリーンセンターの運転管理等に要する経費で、主なものは第10節需用費で、焼却プラント関係の薬品等の消耗品に１億6,506万９千円、電気、下水道等の光熱水費に7,535万８千円、第11節役務費は、主に焼却灰の運搬費として、通信運搬費に5,268万３千円、第12節委託料で工場の運転管理や焼却灰の処分等の施設維持業務委託料に９億2,457万８千円でございます。

次に、22、23ページをお願いいたします。

大阪湾圏域広域処理場整備事業に958万４千円、これは大阪湾広域廃棄物処理埋立処分場建設委託料でございます。

次のクリーンセンター維持補修事業12億6,696万５千円は、定期点検整備工事などの施設維持に要する経費で、主なものは焼却炉、コンベアなどの修繕費１億3,707万円、施設全般に係る定期点検整備等３億3,187万７千円、令和２年度から４年間の継続事業として取り組んでおりますクリーンセンター大規模改修工事の焼却棟建物改修事業費１億6,000万円を含む工事請負費が９億3,579万３千円及び主に定期点検整備等の工事に伴う原材料費が１億8,809万６千円でございます。

なお、令和元年度から５年間で取り組んでおります基幹的設備改良事業は、令和４年度予算相当額を１月の臨時議会において議決いただいた令和３年度補正予算として予算化してございます。

次に、ページ中ほど、第３款第１項公債費は、令和３年度末現在の未償還残高見込額に対する償還元金及び利子で、第１目元金が１億5,509万９千円で、前年度に比べ３億3,277万５千円、第２目利子が1,228万７千円で、前年度に比べ701万５千円の減少でございます。

これらの償還につきましては、主に施設の改造改築や災害復旧事業に係るものであり、クリーンセンター建設当初の起債は令和３年度をもって償還が終了する見込みでございます。

本予算に計上しております令和４年度借入れ予定の組合債４億3,510万円を含め、令和４年度末の未償還元金は約43億円となる見込みでございます。なお、令和４年度までは償還額が減少傾向となりますが、令和５年度以降は災害復旧債、基幹的設備改良事業に加え、大規模改修工事に対する起債の償還が始まることから、年次的に償還額が増加し、年間６億から７億円程度の償還となる見込みでございます。

次に下段、第４款第１項第１目予備費は300万円で、前年度と同額でございます。

次に、歳入についてご説明申し上げます。

予算書12、13ページにお戻り願います。

第１款第１項分担金第１目組合市分担金が18億9,605万１千円で、前年度と比べ18.5％、４億3,175万６千円の減少でございます。

両市の分担は、２割を均等割、８割は人口割によることが定められており、令和２年度国勢調査結果を基にこの割合で算出した構成市分担金及び負担率は、右ページ、組合市分担金説明欄のとおり、下のほうですけれども、岸和田市12億4,077万６千円、65.44％、貝塚市６億5,527万５千円、34.56％でございます。

次に、第２款使用料及び手数料第１項使用料第１目総務使用料が158万５千円で、前年度と比べ

7.9%、13万６千円の減少でございます。主なものは、組合所有土地使用料及び附属洗車場使用料でございます。

次に、第２款使用料及び手数料第２項手数料第１目焼却手数料は３億4,748万２千円で、前年度に比べ2.3%、804万７千円の減少でございます。これは、事業系ごみ搬入量の減少傾向を見込んでおります。

なお、令和４年４月１日から予定しておりました焼却手数料改定は、新型コロナウイルス感染症の終息が見通せないことから、市民生活への影響を踏まえ、令和３年第３回定例会において議決を頂き、令和５年４月１日に１年間延期してございます。

次に、第３款第１項第１目ごみ処理施設基幹的設備改良事業費国庫補助金はゼロでございまして、皆減でございます。これは、歳出の際にもご説明いたしましたとおり、国の補正予算により、令和４年度に予定しておりました基幹的設備改良工事に対する補助金が令和３年度に措置されたことにより、令和３年度補正予算としたことによるものでございます。

次に、第４款第１項第１目繰越金は１千円で、前年度と同額でございます。

次に、第５款諸収入第１項第１目雑入が２億6,471万８千円で、前年度に比べ12.2%、3,677万３千円の減少でございます。主に、非ＦＩＴ分電力売払入札価格の低下傾向などを見込んだものでございます。

次に、14、15ページをお願いいたします。

第６款第１項組合債第１目清掃施設整備事業債が４億3,510万円で、前年度に比べ43.4%、３億3,400万円の減少でございます。主にごみ処理施設増設事業、クリーンセンター大規模改修工事に係る起債で、基幹的設備改良工事に係るものは、補助金と同じく、令和３年度補正予算としてございます。

以上が歳入歳出の説明でございます。

続きまして、予算書２ページ、３ページにお戻りいただきますようにお願いいたします。ただいまご説明いたしました歳入歳出予算の総括表でございます。

次に、４ページをお願いいたします。

予算第２条に定める継続費でございます。処理状況の確認や場内各所の安全確保のためのカメラ装置更新工事を、予算総額１億4,700万円、期間が令和４年度、５年度の２か年で実施しようとするものでございます。

次の５ページは、予算第３条に定める地方債でございます。清掃施設整備事業債として２億9,110万円、クリーンセンター大規模改修事業として１億4,400万円を限度額として定めようとするものでございます。

ただいまの事案も含め継続費、債務負担行為及び地方債に関する調書並びに給与費明細書につきましては、24ページ以降に記載してございますので、ご確認をよろしくお願いいたします。

説明は以上でございます。何とぞよろしくお願いいたします。

○阪口芳弘議長

ただいまの提案理由の説明に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○阪口芳弘議長

質疑なしと認めます。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○阪口芳弘議長

討論なしと認めます。

これより議案第３号を採決いたします。

本件は原案のとおり可とすることに決しましてご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○阪口芳弘議長

ご異議なしと認めます。よって、本件は原案のとおり可決されました。

次に、日程第４、議案第４号公平委員会の委員選任につき同意を求めるについてを議題といたし

ます。

本件に対する提案理由の説明を求めます。永野耕平管理者。

○永野耕平管理者

ただいま上程の議案第４号公平委員会の委員選任につき同意を求めるについて、提案理由をご説明申し上げます。

公平委員の田村一也氏が本年３月31日をもって任期満了となりますので、その後任委員として同氏を選任いたしたく、地方公務員法第９条の２第２項の規定に基づき、議会の同意を賜りたくご提案申し上げる次第であります。

何とぞご同意賜りますようお願い申し上げます。

○阪口芳弘議長

この際、お諮りいたします。

本案は、質疑、討論を省略してご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○阪口芳弘議長

ご異議なしと認めます。よって、本案は、質疑、討論を省略することに決しました。

これより議案第４号を採決いたします。

本件は原案のとおり同意することに決しましてご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○阪口芳弘議長

ご異議なしと認めます。よって、本件は原案のとおり同意されました。

次に、先刻、永野耕平管理者から令和４年３月31日付をもって管理者の職を辞退したい旨の届出がありましたが、地方自治法第145条による法定期間内の退職でありますので、これを退職期日として同意することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○阪口芳弘議長

ご異議がないようでありますので、同意することに決定いたしました。

次に、お諮りいたします。

この際、管理者の選挙についてを日程に追加し、議題といたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○阪口芳弘議長

ご異議なしと認めます。よって、管理者の選挙日程を追加議題とすることに決しました。

暫時休憩いたします。

午後２時17分休憩

午後２時17分再開

○阪口芳弘議長

会議を再開いたします。

それでは、日程第５、選挙第１号管理者選挙についてを議題といたします。

お諮りいたします。

選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第２項の規定により、指名推選によりたいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○阪口芳弘議長

ご異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

次に、お諮りいたします。

指名の方法につきましては、議長において指名することにいたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○阪口芳弘議長

ご異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。

それでは、岸和田市貝塚市清掃施設組合管理者に酒井　了貝塚市長を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま議長において指名いたしました酒井了貝塚市長を岸和田市貝塚市清掃施設組合管理者の当選人と定めることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○阪口芳弘議長

ご異議なしと認めます。よって、本組合管理者

に酒井　了貝塚市長が当選されました。

ただいま当選されました新管理者、酒井　了貝塚市長の挨拶のため、発言を許します。酒井　了貝塚市長。

○酒井　了新管理者

発言のお許しを頂きましたので、管理者就任に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

ただいま岸和田市貝塚市清掃施設組合管理者にご選任を頂きまして、誠にありがとうございます。また、先ほどは上程いたしました諸議案につきまして、慎重にご審議いただき、原案どおりのご決定を賜り、衷心より厚く御礼申し上げます。

さて、本クリーンセンターは、平成19年度に稼働して以来、はや15年が経過しようとしております。現在重要施策として行っている基幹的設備改良工事及び建物大規模改修工事を着実に進め、施設の長寿命化に努めるとともに、施設の維持管理、更新に係る費用の縮減に努めながら、今後とも安全で安心な施設運営に邁進してまいる所存でございます。

議員各位におかれましては、組合運営に多大なるご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、さらなるご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げまして、就任のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

○阪口芳弘議長

引き続き、前管理者、永野耕平岸和田市長からご挨拶申し上げたいとの申出がありますので、この際、発言を許します。永野耕平岸和田市長。

○永野耕平前管理者

発言のお許しを頂きましたので、管理者の退任に当たりまして、一言お礼のご挨拶を申し上げます。

本日ご提案申し上げました新年度予算案等の各案件につきまして、厳正にご審議いただき、原案どおりのご決定を賜りましたこと、心から厚く御礼申し上げます。

令和２年３月に議員の皆様方から、管理者にご選任いただいてから、早いもので２年がたとうとしております。この２年の間には、新型コロナウイルス感染拡大の影響による廃棄物処分手数料改正時期の延期やクリーンセンター大規模改修工事着工など、いろいろなことがありましたが、こうして管理者の任務を無事に終えることができますことは、ひとえに、議員の皆様方をはじめ、関係各位のご理解とご協力によるものであると厚く御礼を申し上げます。

今後は副管理者として、酒井管理者とともに、安全で安心できる施設運営に努めてまいる所存であります。議員各位におかれましては、なお一層のご支援、ご協力を賜りますとともに、ますますのご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げまして、お礼のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

○阪口芳弘議長

以上をもちまして、本定例会の日程は全て終了いたしました。

各案件につきまして慎重にご審議賜り、厚くお礼申し上げます。

これをもちまして、令和４年第１回岸和田市貝塚市清掃施設組合議会定例会を閉会します。

午後２時22分閉会

上記会議録の正確なるを証するためここに署名する。

岸和田市貝塚市清掃施設組合議会 議　　長　　阪　口　　芳　弘	
同　　議　　員　　川　岸　　貞　利	
同　　議　　員　　北　尾　　修	

令 和 4 年 第 1 回 組 合 議 会 定 例 会 議 案

議案番号	件　　名
議案第2号	特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
議案第3号	令和4年度岸和田市貝塚市清掃施設組合一般会計予算
議案第4号	公平委員会の委員選任につき同意を求めるについて

岸 和 田 市 貝 塚 市 清 掃 施 設 組 合

議案第２号

特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例

の一部改正について

特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を次のとおり改正するものとする。

令和４年３月30日提出

岸和田市貝塚市清掃施設組合

管 理 者　永　野　　耕　平

特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例（昭和41年条例第２号）の一部を次のように改正する。

第１条中「理事、幹事」を削る。

第４条中「もつて」を「もって」に改める。

第５条中「並びに理事」、「幹事については岸和田市の一般職の職員の例によるものとし、」を削る。

附　則

この条例は、令和４年４月１日から施行する。

令和４年度　　予　算　書

岸和田市貝塚市清掃施設組合

議案第３号

令和４年度岸和田市貝塚市清掃施設組合一般会計予算

令和４年度岸和田市貝塚市清掃施設組合の一般会計の予算は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算）

第１条　歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 2,944,937 千円と定める。

２　歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は､｢第１表歳入歳出予算｣による。

（継続費）

第２条　地方自治法第 212 条第１項の規定による継続費の経費の総額及び年割額は、「第２表継続費」による

（地方債）

第３条　地方自治法第 230 条第１項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第３表地方債」による。

（歳出予算の流用）

第４条　地方自治法第 220 条第２項ただし書の規定により歳出予算の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1)　各項に計上した給料、職員手当等及び共済費に係る予算額に過不足を生じた場合における同一款内でのこれらの経費の各項の間の流用

令和４年３月 30 日提出

岸和田市貝塚市清掃施設組合

管理者　　永野　耕平

第 1 表　歳 入 歳 出 予 算

歳　入　　（単位　千円）

款	項	金　額
1. 分担金		1,896,051
	1. 分担金	1,896,051
2. 使用料及び手数料		349,067
	1. 使用料	1,585
	2. 手数料	347,482
4. 繰越金		1
	1. 繰越金	1
5. 諸収入		264,718
	1. 雑入	264,718
6. 組合債		435,100
	1. 組合債	435,100
歳　入　合　計		2,944,937

歳　出　　（単位　　千円）

款	項	金　　額
1. 議会費		3,643
	1. 議会費	3,643
2. 総務費		2,770,908
	1. 総務費	230,392
	2. 施設費	2,540,516
3. 公債費		167,386
	1. 公債費	167,386
4. 予備費		3,000
	1. 予備費	3,000
歳　出　合　計		2,944,937

第２表　　継続費

款	項	事業名	総　額	年　度	年割額
２ 総務費	２ 施設費	ＩＴＶ装置更新工事	千円 147,000	令和４年度	千円 58,800
				令和５年度	88,200

第３表　　地 方 債

起債の目　的	限度額	起債の方法	利率	償　還　の　方　法					備考
				区分	償還期限	据置期間	償還方法	その他	
清掃施設整備事業	千円 291,100	普通貸借又は証券発行ただし事業の進捗状況により起債額の全部又は一部を起債前借することができる。	10％以内 （ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率）	政　府 銀　行 その他	20年以内	3年以内	年賦、半年賦、元金均等若しくは元利均等償還又は満期一括償還	必要に応じて繰上償還又は借り換えることができる。	
クリーンセンター大規模改修事業	144,000	普通貸借又は証券発行ただし事業の進捗状況により起債額の全部又は一部を起債前借することができる。	10％以内 （ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率）	政　府 銀　行 その他	30年以内	5年以内	年賦、半年賦、元金均等若しくは元利均等償還又は満期一括償還	必要に応じて繰上償還又は借り換えることができる。	

予 算 に 関 す る 説 明 書

目　　次

はしがき ――――――――――――――――――――― 9
１　総括 ――――――――――――――――――――― 10
２　歳入 ――――――――――――――――――――― 12
３　歳出 ――――――――――――――――――――― 16
０１　議会費 ――――――――――――――――――――― 16
０２　総務費 ――――――――――――――――――――― 16
０３　公債費 ――――――――――――――――――――― 22
０４　予備費 ――――――――――――――――――――― 22
継続費調書 ――――――――――――――――――――― 25
債務負担行為調書 ――――――――――――――――――――― 26
地方債調書 ――――――――――――――――――――― 27
給与費明細書 ――――――――――――――――――――― 28

は　し　が　き

1　この予算に関する説明書は、地方自治法施行規則第 15 条の 2 による別記様式に基づき作成したものである。

2　この予算に関する説明書のうち、前年度予算額は令和3年度当初予算額である。

3　歳入歳出予算額は千円単位であるため、千円未満を切り上げ又は切り捨ての処置を行った。

4　人件費中職員手当及び共済費は、おおむね次により計算した。

(1)	地　域　手　当	本俸、扶養手当、管理職手当の 100 分の 6
(2)	期末及び勤勉手当	人事院勧告に基づく基本給月額の 4.3 月分
(3)	職員共済組合負担金	標準報酬月額の 1,000 分の 197.3601、追加費用 1 人年間（4月1日の本俸 12 か月分）1,000 分の 18.5、事務費 1 人年間 10,860 円、特定健診 1 人年間 238 円及び6・12 月の期末勤勉手当の 1,000 分の 197.3601

歳 入 歳 出 予 算 事 項 別 明 細 書

1　総　　括

歳　　入　　（単位　　千円）

款	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比　　較	本年度予算構成比(%)
1. 分担金	1,896,051	2,327,807	△431,756	64.4
2. 使用料及び手数料	349,067	357,250	△8,183	11.8
3. 国庫支出金	0	195,555	△195,555	0.0
4. 繰越金	1	1	0	0.0
5. 諸収入	264,718	301,491	△36,773	9.0
6. 組合債	435,100	769,100	△334,000	14.8
歳　入　合　計	2,944,937	3,951,204	△1,006,267	100.0

歳　　出　　（単位　千円）

款	本年度予算額	前年度予算額	比較	本年度予算額の財源内訳				本年度予算構成比(%)
				特定財源			一般財源	
				国府支出金	地方債	その他		
1. 議会費	3,643	3,653	△10				3,643	0.1
2. 総務費	2,770,908	3,437,375	△666,467		435,100		2,335,808	94.1
3. 公債費	167,386	507,176	△339,790				167,386	5.7
4. 予備費	3,000	3,000	0				3,000	0.1
歳出合計	2,944,937	3,951,204	△1,006,267		435,100		2,509,837	100.0

2　歳　入

(款) 1. 分担金　　(項) 1. 分担金

目	本　年　度	前　年　度	比　較
1. 組合市分担金	1,896,051	2,327,807	△431,756
計	1,896,051	2,327,807	△431,756

(款) 2. 使用料及び手数料　　(項) 1. 使用料

目	本　年　度	前　年　度	比　較
1. 総務使用料	1,585	1,721	△136
計	1,585	1,721	△136

(款) 2. 使用料及び手数料　　(項) 2. 手数料

目	本　年　度	前　年　度	比　較
1. 焼却手数料	347,482	355,529	△8,047
計	347,482	355,529	△8,047

(款) 3. 国庫支出金　　(項) 1. 国庫補助金

目	本　年　度	前　年　度	比　較
1. ごみ処理施設基幹的設備改良事業費国庫補助金	0	195,555	△195,555
計	0	195,555	△195,555

(款) 4. 繰越金　　(項) 1. 繰越金

目	本　年　度	前　年　度	比　較
1. 繰越金	1	1	0
計	1	1	0

(款) 5. 諸収入　　(項) 1. 雑入

目	本　年　度	前　年　度	比　較
1. 雑入	264,718	301,491	△36,773

（単位　千円）

節		説　明
区　分	金　額	
1. 組合市分担金	1,896,051	岸和田市・貝塚市分担金 令和２年10月１日国勢調査　275,101人 岸和田市　190,658人(69.30%) 貝塚市　84,443人(30.70%) 1,896,051千円×2/10×1/2　＝　189,605,100円　（A） 1,896,051千円×8/10×69.30/100　＝　1,051,170,674円　（イ） 1,896,051千円×8/10×30.70/100　＝　465,670,126円　（ロ） 岸和田市分担金　（A＋イ）　＝　1,240,776,000円 (65.44%) 貝塚市分担金　（A＋ロ）　＝　655,275,000円 (34.56%)

（単位　千円）

節		説　明	
区　分	金　額		
1. 土地使用料	559	電柱埋設地等使用料	559
2. 施設使用料	1,026	附属洗車場使用料	1,026

（単位　千円）

節		説　明	
区　分	金　額		
1. 廃棄物手数料	347,482	廃棄物処分手数料	347,482

（単位　千円）

節		説　明
区　分	金　額	

（単位　千円）

節		説　明	
区　分	金　額		
1. 繰越金	1	前年度繰越金	1

（単位　千円）

節		説　明	
区　分	金　額		
1. 雑入	264,718	金属類等売払収入	38,479
		電力売払収入	215,276
		その他雑収入	1,045

目	本　年　度	前　年　度	比　較
計	264,718	301,491	△36,773

（款）6.組合債　　（項）1.組合債

目	本　年　度	前　年　度	比　較
1. 清掃施設整備事業債	435,100	769,100	△334,000
計	435,100	769,100	△334,000

（単位　千円）

節		説　明
区　分	金　額	
		再商品化合理化拠出金　9,918

（単位　千円）

節		説　明
区　分	金　額	
1. 清掃施設整備事業債	435,100	大阪湾圏域広域処理場(ﾌｪﾆｯｸｽ計画)整備委託事業債　8,600 ごみ処理施設増設事業債　282,500 クリーンセンター大規模改修事業債　144,000

3　歳　出

(款) 1. 議会費　　(項) 1. 議会費

目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国府支出金	地方債	その他	
1. 議会費	3,643	3,653	△10				3,643
計	3,643	3,653	△10				3,643

(款) 2. 総務費　　(項) 1. 総務費

目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国府支出金	地方債	その他	
1. 総務管理費	230,165	224,244	5,921				230,165

（単位　千円）

節		説明			
区分	金額	事業別区分		内訳	
1. 報酬	1,859	00000001		1 報酬	1,859
3. 職員手当等	721	議員報酬等		議員報酬	1,859
8. 旅費	676	（総務課）		3 職員手当等	721
9. 交際費	30		2,580	議員期末手当	721
10. 需用費	211	00000002		8 旅費	676
11. 役務費	141	議会運営事業		費用弁償	596
17. 備品購入費	5	（総務課）		普通旅費	80
			1,063	9 交際費	30
				交際費	30
				10 需用費	211
				消耗品費	30
				印刷製本費	181
				11 役務費	141
				筆耕翻訳料	141
				17 備品購入費	5
				図書購入費	5

（単位　千円）

節		説明			
区分	金額	事業別区分		内訳	
1. 報酬	12,347	00000003		1 報酬	12,293
2. 給料	93,784	職員給与費		特別職報酬	300
3. 職員手当等	67,753	（総務課）		会計年度任用職員報酬	11,843
4. 共済費	35,455		209,309	会計年度任用職員超過勤務報酬	150
7. 報償費	8			2 給料	93,784
8. 旅費	1,687			一般職給	93,784
9. 交際費	20			3 職員手当等	67,753
10. 需用費	3,800			扶養手当	3,516
11. 役務費	6,834			管理職手当	5,376
12. 委託料	3,654			地域手当	6,161
13. 使用料及び賃借料	3,499			住居手当	2,688
15. 原材料費	40			超過勤務手当	3,054
17. 備品購入費	367			特殊勤務手当	155
18. 負担金補助及び交付金	917			通勤手当	3,867
				期末勤勉手当	39,000
				児童手当	1,560
				会計年度任用職員期末手当	2,376
				4 共済費	35,455
				健康保険組合負担金	463
				職員共済組合等負担金	34,214
				公務災害補償負担金	778
				18 負担金補助及び交付金	24
				負担金	24

目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国府支出金	地方債	その他	

（単位　千円）

節		説　明		
区　分	金額	事業別区分	内訳	
		00000004 総務管理事業 （総務課） 14,661	7 報償費	8
			報償費	8
			8 旅費	1,667
			費用弁償	885
			普通旅費	782
			9 交際費	20
			交際費	20
			10 需用費	3,090
			消耗品費	1,332
			燃料費	439
			印刷製本費	950
			光熱水費	269
			修繕料	100
			11 役務費	6,819
			通信運搬費	1,991
			手数料	684
			保険料	4,144
			12 委託料	808
			その他の委託料	808
			13 使用料及び賃借料	1,206
			その他の使用料及び賃借料	1,206
			17 備品購入費	150
			庁用器具費	100
			図書購入費	50
			18 負担金補助及び交付金	893
			負担金	593
			補助金	300
		00000010 電算システム運用事業 （総務課） 4,857	11 役務費	15
			手数料	15
			12 委託料	2,482
			その他の委託料	2,482
			13 使用料及び賃借料	2,193
			その他の使用料及び賃借料	2,193
			17 備品購入費	167
			庁用器具費	167
		00000008 リサイクル啓発事業 （総務課） 1,264	10 需用費	710
			消耗品費	548
			印刷製本費	157
			修繕料	5
			12 委託料	364
			その他の委託料	364
			13 使用料及び賃借料	100
			その他の使用料及び賃借料	100
			15 原材料費	40
			原材料費	40
			17 備品購入費	50
			庁用器具費	50

目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国府支出金	地方債	その他	
2. 公平委員会費	73	73	0				73
3. 監査委員費	154	154	0				154
計	230,392	224,471	5,921				230,392

(款) 2. 総務費　　(項) 2. 施設費

目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国府支出金	地方債	その他	
1. 施設管理費	2,540,516	3,212,904	△672,388		435,100		2,105,416

（単位　千円）

節		説明	
区分	金額	事業別区分	内訳
		00000009 情報公開・個人情報保護事業 （総務課） 74	1 報酬 54 委員報酬 54 8 旅費 20 費用弁償 20
1. 報酬 8. 旅費	63 10	00000011 委員報酬 （総務課） 63	1 報酬 63 委員報酬 63
		00000012 公平委員会事業 （総務課） 10	8 旅費 10 費用弁償 10
1. 報酬 8. 旅費	144 10	00000013 委員報酬 （総務課） 144	1 報酬 144 委員報酬 144
		00000014 監査事業 （総務課） 10	8 旅費 10 費用弁償 10

（単位　千円）

節		説明	
区分	金額	事業別区分	内訳
7. 報償費 8. 旅費 10. 需用費 11. 役務費 12. 委託料 13. 使用料及び賃借料 14. 工事請負費 15. 原材料費 17. 備品購入費 18. 負担金補助及び交付金 26. 公課費	36 20 398,294 54,672 940,168 53 935,793 205,541 5,604 40 295	00000015 施設管理運営事業 （環境技術課） 1,263,967	7 報償費 36 報償費 36 8 旅費 20 費用弁償 20 10 需用費 261,224 消耗品費 165,069 燃料費 20,693 印刷製本費 104 光熱水費 75,358 11 役務費 54,672 通信運搬費 52,683 手数料 1,955 保険料 34 12 委託料 924,578 施設維持業務委託料 924,578 13 使用料及び賃借料 53 その他の使用料及び賃借料 53 15 原材料費 17,445 原材料費 17,445 17 備品購入費 5,604 庁用器具費 400 機械器具費 5,154 図書購入費 50

目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国府支出金	地方債	その他	
計	2,540,516	3,212,904	△672,388		435,100		2,105,416

(款) 3.公債費　　(項) 1.公債費

目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国府支出金	地方債	その他	
1. 元金	155,099	487,874	△332,775				155,099
2. 利子	12,287	19,302	△7,015				12,287
計	167,386	507,176	△339,790				167,386

(款) 4.予備費　　(項) 1.予備費

目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国府支出金	地方債	その他	
1. 予備費	3,000	3,000	0				3,000
計	3,000	3,000	0				3,000

（単位　千円）

節		説明	
区分	金額	事業別区分	内訳
			18 負担金補助及び交付金 40 負担金 40
			26 公課費 295 公課費 295
		00000016 大阪湾圏域広域処理場整備事業 （環境技術課） 9,584	12 委託料 9,584 その他の委託料 9,584
		00000017 クリーンセンター維持補修事業 （環境技術課） 1,266,965	10 需用費 137,070 修繕料 137,070
			12 委託料 6,006 その他の委託料 6,006
			14 工事請負費 935,793 工事費 935,793
			15 原材料費 188,096 原材料費 188,096

（単位　千円）

節		説明	
区分	金額	事業別区分	内訳
22. 償還金利子及び割引料	155,099	00000022 長期債元金償還事業 （総務課） 155,099	22 償還金利子及び割引料 155,099 償還金 155,099
22. 償還金利子及び割引料	12,287	00000023 長期債利子償還事業 （総務課） 12,287	22 償還金利子及び割引料 12,287 利子及び割引料 12,287

（単位　千円）

節		説明	
区分	金額	事業別区分	内訳
29. 予備費	3,000	00000024 予備費 （総務課） 3,000	29 予備費 3,000 予備費 3,000

1）　継続費についての前前年度末までの支出額、前年度末までの支出額又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額並びに事業の執行状況等に関する調書

2）　債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書

3）　地方債の前前年度末における現在高並びに前年度末及び当該年度末における現在高の見込みに関する調書

4）　給　与　費　明　細　書

1）継続費についての前前年度末までの支出額、前年度末までの支出額又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額並びに事業の進行状況等に関する調書

款	項	事業名	全体計画							前前年度末までの支出額	前年度末までの支出(見込)額	当該年度支出予定額	当該年度末までの支出予定額	翌年度以降支出予定額	継続費の総額に対する進捗率
			年度	年割額	左の財源内訳										
					特定財源				一般財源						
					国庫支出金	府支出金	地方債	その他							
				千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%
02 総務費	02 施設費	クリーンセンター大規模改修事業	2	320,000			288,000		32,000						
			3	160,000			144,000		16,000		480,000		480,000		60.00
			4	160,000			144,000		16,000			160,000	160,000		20.00
			5	160,000			144,000		16,000					160,000	20.00
			計	800,000			720,000		80,000	0	480,000	160,000	640,000	160,000	100.00
				千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%
02 総務費	02 施設費	ITV装置更新工事	4	58,800					58,800			58,800	58,800		40.00
			5	88,200					88,200					88,200	60.00
			計	147,000					147,000	0	0	58,800	58,800	88,200	100.00

２）債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書

事　　項	限度額	前年度末までの支出（見込）額		当該年度以降の支出予定額		左の財源内訳				
						特定財源				一般財源
		期間	金額	期間	金額	国庫支出金	府支出金	地方債	その他	
	千円		千円		千円	千円	千円	千円	千円	千円
岸和田市貝塚市クリーンセンター運転管理業務委託料	3,540,339			令和4年度	653,643					653,643
				令和5年度	679,788					679,788
				令和6年度	706,980					706,980
				令和7年度	735,259					735,259
				令和8年度	764,669					764,669
		令和3年度	0							
岸和田市貝塚市クリーンセンター基幹的設備改良工事	4,062,000	令和元年度	39,809	令和4年度	0	0		0		0
		令和2年度	1,180,004	令和5年度	975,678	306,934		593,500		75,244
		令和3年度	1,496,219							

３）地方債の前前年度末における現在高並びに前年度末及び当該年度末における現在高の見込みに関する調書

区分	前前年度末現在高	前年度末現在高見込額	当該年度中増減見込額		当該年度末現在高見込額
			当該年度中起債見込額	当該年度中元金償還見込額	
１ 普通債	千円	千円	千円	千円	千円
(1) 最終処分地施設整備事業債	74,322	72,177	8,600	7,408	73,369
(2) ごみ処理施設建設事業債	407,630	0	0	0	0
(3) ごみ処理施設増設事業債	1,163,118	1,346,270	282,500	93,895	1,534,875
(4) ごみ収集車等購入事業債	3,475	1,125	0	1,125	0
(5) ごみ処理施設基幹的設備改良事業債	783,100	1,746,800	0	3,150	1,743,650
(6) クリーンセンター大規模改修事業債	0	432,000	144,000	0	576,000
計	2,431,645	3,598,372	435,100	105,578	3,927,894
２ 災害復旧債					
(1) 廃棄物処理施設災害復旧事業債	400,100	400,100	0	49,520	350,580
計	400,100	400,100	0	49,520	350,580
合計	2,831,745	3,998,472	435,100	155,098	4,278,474

4）給与費明細書

1 特　別　職

区分		職員数	給与費				共済費	合計	備考
			報酬	給料	職員手当	計			
		人	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
本年度	長等	2	300		0	300		300	
	議員	14	1,859		721	2,580		2,580	
	その他	22	261		0	261		261	
	計	38	2,420		721	3,141		3,141	
前年度	長等	2	300		0	300		300	
	議員	14	1,859		764	2,623		2,623	
	その他	22	261		0	261		261	
	計	38	2,420		764	3,184		3,184	
比較	長等	0	0		0	0		0	
	議員	0	0		△ 43	△ 43		△ 43	
	その他	0	0		0	0		0	
	計	0	0		△ 43	△ 43		△ 43	

２ 一　般　職

（1）総　括

区　　分	職員数		給与費				共済費	合　計	備考
	職　員	会計年度任用職員	報　酬	給　料	職員手当	計			
	人	人	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
本　年　度	22	(5)	11,993	93,784	67,753	173,530	35,455	208,985	
前　年　度	21	(6)	12,934	87,457	67,219	167,610	33,947	201,557	
比　　較	1	△ 1	△ 941	6,327	534	5,920	1,508	7,428	

（ ）内はパートタイム会計年度任用職員

職員手当の内訳	区　分	扶養手当	管理職手当	地域手当	住居手当	超過勤務手当	特殊勤務手当	通勤手当	期末勤勉手当	児童手当等	会計年度任用職員期末手当
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	本年度	3,516	5,376	6,161	2,688	3,054	155	3,867	39,000	1,560	2,376
	前年度	3,954	5,136	5,882	3,024	3,112	158	3,317	37,984	1,860	2,792
	比　較	△ 438	240	279	△ 336	△ 58	△ 3	550	1,016	△ 300	△ 416

２ 一　般　職

ア 会計年度任用職員以外の職員

区　　分	職員数	給与費				共済費	合　計	備　考
		報　酬	給　料	職員手当	計			
	人	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
本　年　度	22	0	93,784	65,377	159,161	33,350	192,511	
前　年　度	21	0	87,457	64,427	151,884	31,940	183,824	
比　　較	1	0	6,327	950	7,277	1,410	8,687	

	区　分	扶養手当	管理職手当	地域手当	住居手当	超過勤務手当	特殊勤務手当	通勤手当	期末勤勉手当	児童手当等
職員手当の内訳		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	本年度	3,516	5,376	6,161	2,688	3,054	155	3,867	39,000	1,560
	前年度	3,954	5,136	5,882	3,024	3,112	158	3,317	37,984	1,860
	比　較	△ 438	240	279	△ 336	△ 58	△ 3	550	1,016	△ 300

２ 一　般　職

イ 会計年度任用職員

区　　分	職員数	給与費				共済費	合　計	備考
	会計年度任用職員	報　酬	給　料	職員手当	計			
	人	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
本　年　度	(5)	11,993	0	2,376	14,369	2,105	16,474	
前　年　度	(6)	12,934	0	2,792	15,726	2,007	17,733	
比　　較	△ 1	△ 941	0	△ 416	△ 1,357	98	△ 1,259	

( )内はパートタイム会計年度任用職員

	区　分	期末手当
職員手当の内訳		千円
	本年度	2,376
	前年度	2,792
	比　較	△ 416

（2） 給料及び職員手当の増減額の明細

区　　分	増 減 額	増減額の増減事由別内訳		説　　明	備　　考
	千円		千円	千円	
報　　酬	△ 941	1　昇給に伴う増加分	147		
		2　その他の増減分	△ 1,088	新陳代謝等に係る分	職員数の異動状況 〔現に在籍する会計年度任用職員数〕〔その他〕〔計〕 本年度　5人　0人　5人 前年度　6人　0人　6人 増　減　△1人　0人　△1人
給　　料	6,327	1　昇給に伴う増加分	3,842		平均昇給率　3.23% 昇給に係る職員数　本年度 22人　前年度 21人　増　減　0人
		2　その他の増減分	2,485	新陳代謝等に係る分	職員数の異動状況 〔現に在籍する職員数〕〔その他〕〔計〕 本年度　22人　0人　22人 前年度　21人　0人　21人 増　減　1人　0人　1人
職員手当	534	1　地域手当の増減分	279		地域手当の支給率 本年度　支給対象地域　全地域 支給率　6% 支給対象職員数　22人 前年度　支給対象地域　全地域 支給率　6% 支給対象職員数　21人 国の指定基準に基づく支給率　6%

２ 一　般　職

区　　分	増　減　額	増減額の増減事由別内訳		説　　明		備　　考
	千円		千円		千円	
		２ 期末勤勉手当の増減分	1,016			期末勤勉手当の支給率 職制上の段階、職務の等級等による加算措置 本年度 支給期 6月 12月 計 (1.2) (1.2) (2.4) 有 支給率(月) 2.15 2.15 4.3 前年度 支給期 6月 12月 計 (1.275) (1.275) (2.55) 有 支給率(月) 2.225 2.225 4.45 国の制度 支給期 6月 12月 計 (1.2) (1.2) (2.4) 有 支給率(月) 2.15 2.15 4.3 (　)内はパートタイム会計年度任用職員
		３ その他の増減分	△ 761	扶養手当 管理職手当 住居手当 超過勤務手当 特殊勤務手当 通勤手当 児童手当 会計年度任用職員期末手当	△ 438 240 △ 336 △ 58 △ 3 550 △ 300 △ 416	

(3) 給料及び職員手当の状況

ア 職員1人当たり給料

区　　分		一般行政職
令和4年 1月1日現在	平均給料月額	338,021 円
	平 均 年 齢	45 － 4 歳
令和3年 1月1日現在	平均給料月額	333,309 円
	平 均 年 齢	44 － 7 歳

イ 初任給

区　　分	学　　歴	一般行政職
岸和田市貝塚市清掃施設組合	大　学　卒	190,400 円
	高　校　卒	161,600
国　の　制　度	大　学　卒	182,200
	高　校　卒	150,600

ウ 等級別職員数

区　　分	一般行政職（貝塚市派遣職員以外）			一般行政職（貝塚市派遣職員）		
	等　級	職員数	構成比	級	職員数	構成比
本 年 度	1等級	1 人	5.6 %	1級	1 人	25.0 %
	2等級	3	16.7	2級	0	0.0
	3等級	2	11.1	3級	1	25.0
	4等級	2	11.1	4級	0	0.0
	5等級	2	11.1	5級	1	25.0
	6等級	5	27.8	6級	1	25.0
	7等級	3	16.7	7級	0	0.0
	8等級	0	0.0	8級	0	0.0
	計	18	100	計	4	100
前 年 度	1等級	1 人	5.9 %	1級	1	25.0
	2等級	3	17.6	2級	0	0.0
	3等級	2	11.8	3級	1	25.0
	4等級	2	11.8	4級	0	0.0
	5等級	5	29.4	5級	0	0.0
	6等級	2	11.8	6級	2	50.0
	7等級	2	11.8	7級	0	0.0
	8等級	0	0.0	8級	0	0.0
	計	17	100	計	4	100

（等級別の標準的な職務内容：貝塚市派遣職員以外）

区　　分	1等級	2等級	3等級	4等級	5等級	6等級	7等級	8等級
標準的な職務内容	部長級	課長級	主幹級	係長級	主査	主任	一般職員	

（級別の標準的な職務内容：貝塚市派遣職員）

区　　分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級
標準的な職務内容	部長・参与	理事	課長・参事	課長補佐・主幹	係長・主査・主任	副主査・副主任	一般職員	

エ　定年退職及び勧奨退職に係る退職手当

区　　分	20年勤続の者	25年勤続の者	35年勤続の者	最高限度	その他の加算措置等	備考
支給率等	月分 24.586875	月分 33.27075	月分 47.709	月分 47.709	定年前早期退職 特　例　措　置 （2%～45%加算）	
国の制度（支給率等）	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職 特　例　措　置 （2%～45%加算）	

オ　特殊勤務手当

区　　分	全　　職　　種
給料総額に対する比率	0.09 %
特殊勤務手当の名称	ごみ焼却業務

カ　その他の手当

<table>
<tr><th>区　　分</th><th></th><th>内　　容</th><th>国の制度との異同</th><th>国の制度と異なる内容</th></tr>
<tr><td rowspan="2">扶養手当</td><td>貝塚市派遣職員以外</td><td>配偶者　6,500円
配偶者（一般行政職の職員でその職務の等級が1等級のもの）　3,500円
子　10,000円
父母等　6,500円
父母等（一般行政職の職員でその職務の等級が1等級のもの）　3,500円
子のうち16歳～22歳の者につき　5,000円 加算</td><td rowspan="2">同　じ</td><td></td></tr>
<tr><td>貝塚市派遣職員</td><td>配偶者　6,500円
配偶者（一般行政職の職員でその職務の級が1級及び2級のもの）　3,500円
子　10,000円
父母等　6,500円
父母等（一般行政職の職員でその職務の級が1級及び2級のもの）　3,500円
子のうち16歳～22歳の者につき　5,000円 加算</td><td></td></tr>
<tr><td>住居手当</td><td colspan="2">契約者本人で家賃支払い者（限度額28,000円）</td><td>同　じ</td><td></td></tr>
<tr><td>通勤手当</td><td colspan="2">交通機関利用者　実費（6箇月定期券相当額）を支給
交通用具使用者　通勤距離・使用用具に応じて支給</td><td>同　じ</td><td></td></tr>
</table>

議案第４号

公平委員会の委員選任につき同意を求めるについて

公平委員会の委員に次の者を選任したいので、地方公務員法第９条の２第２項の規定により議会の同意を求める。

令和４年３月 30 日提出

岸和田市貝塚市清掃施設組合

管 理 者　　永 野　耕 平

記

１　住　　所　　岸和田市[redacted]

１　氏　　名　　田村　一也

１　生年月日　[redacted]